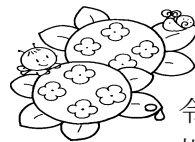


# たんぽぽだより



令和4年6月24日  
川口市立舟戸幼稚園  
年中たんぽぽ組

梅雨の季節を迎え、雨の恵みがアジサイの花をキラキラと輝かせています。子供たちは好きな遊びをしたり、「〇〇ちゃんおはよう」「〇〇ちゃん一緒に遊ぼう」と声をかけたりして、友達と関わって遊ぶ姿が多く見られ、そばにいる友達や気の合う友達と元気いっぱい幼稚園生活を過ごしています。

今後も遊びや活動を広げ、一人一人の思いを大切に受け止めながら、子供たちと関わって過ごしていきたいと思います。今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 大好き水遊び

プールでの水遊びが始まる前は、水や砂、泥などの感触を味わいながら遊んでほしいと考え、裸足になって水遊びや砂遊びが楽しめるような環境作りをしました。「今日はここに温泉をつくらうよ」「穴を掘って水を溜めよう」と、友達を誘って砂場で温泉作りをしたり、砂や草花でごちそう作りをしたりして、水や砂の感触を味わいながら遊ぶ姿が見られました。また、大きなプールでの水遊びを楽しみにしていた子供たちは、プールに入れるようになると、支度の流れもわかり、トイレを済ませ、鼻をかんでから着替えに取り掛かっています。着脱では、脱いだものが裏返しになったら戻すことや、脱いだ服はたたんで重ねておくなど、衣服の後始末の仕方も丁寧に行っています。「お水が冷たいとびっくりするから体操するんだよね」「プールのまわりは走らないよね」など、子供たちなりに安全に楽しく遊べるよう約束の意味を理解し、守ろうとする姿が見られます。「冷たいね」「ワニさんみたいな泳ぎができたよ」「水鉄砲が空まで飛んだ」などと、水の気持ちよさを感じながらプール遊びを楽しんでいます。引き続き、安全面には十分留意し、水に親しみながら楽しく遊べるよう援助していきたいと思います。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『健康な心と体』『協同性』『言葉による伝え合い』につながる姿が見られます。

## みんなのグリーンセンター楽しいね

年長さんがグリーンセンター遠足へ行った経験を活かしてつくった“みんなのグリーンセンター”に、「遊びに来てください」と招待してもらい、年長さんに優しく接してもらいながらグリーンセンターごっこ遊びを楽しみました。遊戯室には、乗れるミニ鉄道やアスレチック、フードコートがあり、本当のグリーンセンターのように大変身していて、「どこから遊ぼうかな？」と目をキラキラさせていました。一本橋やはしごなどの難しいところでは、年長さんから「一緒に渡ろうか？」と言われ、手を繋いでもらったり、年長さんと一緒にまわったりして遊びました。「電車に乗りたい」とミニ鉄道に乗ったり、一緒に運転したりして、年長さんがつくったグリーンセンターを繰り返し楽しんでいました。フードコートのお弁当を食べて休憩したり、ジュースを飲んだりして楽しく過ごしました。「また後で遊びたい」「明日も遊びたい」「年長さんが作ったなんてすごいね」と、大人気の“みんなのグリーンセンター”でした。グリーンセンターごっこ遊びを通して、年長さんへの憧れの気持ちが芽生えているようです。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『健康な心と体』『言葉による伝え合い』『道徳性・規範意識の芽生え』につながる姿が見られます。

## 7月は次のようなねらいをもって進めていきます

- 自分なりの思いやイメージをもって、友達や先生と関わって遊ぶことを楽しむ。
- いろいろな素材や用具に親しみ、作ったり作ったもので遊んだりすることを楽しむ。
- 水遊びに興味をもち、水の感触や心地よさを味わう。
- 生活や遊びに必要な身支度の仕方が分かり、進んで取り組もうとする。

